

使用料が4月から変わります

キャンプ場・パークゴルフ場・テニスコート

平成24年3月の市議会定例会で、体育施設などの使用料や各種証明などの手数料の改定案が可決されました。一部は平成24年10月から実施しましたが、今月は4月1日から改定する料金の概要をお知らせします。

【詳細】 財政課 ☎ 381 - 1010

◆森林キャンプ場 小・中学生の料金を減額しました。

区分	日帰り		宿泊	
	現行	改定後	現行	改定後
小学生・中学生	円 100	円 40	円 200	円 80
高校生・大学生・一般	200	据置	400	据置

◆あけぼのパークゴルフ場

団体と高校生・大学生・一般料金を増額し、小・中学生と高齢者の個人料金を減額しました。

区分	1ラウンド (18ホール)		追加9ホール (1ラウンド終了後)		27ホール		1日		回数券※2		
	現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後	
小学生・中学生	円 100	円 60	円 50	円 30	円 150	円 90	円 250	円 120	円 1,000	円 250	
高校生・大学生・一般	200	240	100	120	300	360	500	600	1,000	1,200	
高齢者(65歳以上)	200	120	100	60	300	180	500	300	1,000	600	
団体※1(10人以上)	(20)	60	←1人あたり料金。現行9割減免、改定後は減免廃止。								

※1 団体…構成員の8割以上が市民で、かつその半数以上が65歳以上の者からなる10名以上の登録団体

※2 回数券…【現行】小中学生11回分、高校生以上5.5回分(1回につき2枚必要)【改定後】全区分6回分

◆都市公園(テニスコート)

高校生(全天候)・大学生・一般料金を増額し、小・中学生と高齢者の料金を減額しました。

区分	個人使用(1回)			
	テニスコート		テニスコート (全天候)	
	現行	改定後	現行	改定後
小学生・中学生	円 30	円 20	円 60	円 40
高校生	50	据置	90	100
大学生・一般	70	100	130	200
高齢者(65歳以上)	70	50	130	100

(個人使用1回の使用時間を2時間に変更)



TOPICS E B E T S U

入居企業の募集

起業家などの活動を支援する施設で、入居費用が安価なうえ、希望により江別市起業化促進支援相談員のアドバイスを受けることができます。

当プラザには、コンピュータシステムの開発やホームページ制作、広告サービスなどを行っている企業が入居中です。

現在、三室(約37㎡×1室、約49㎡×2室)の入居企業を募集しています(随時見学可)。

詳しくは、市ホームページをご覧ください(「アンビシャスプラザ」で検索)。

[施設概要]

- 所在地/元町11 - 5
- 建築年/平成13年4月
- 構造/鉄骨造2階建
- 面積/約18~66㎡
- 賃料/月額1㎡あたり1,515円

【詳細】 企業立地課 ☎ 381-1087



元町アンビシャスプラザ

行政審議会を開催しています

新しい総合計画の策定に向けて

新しい総合計画の策定に向け、市民意見を踏まえて市が作成した計画案などについて、市長の諮問に応じて審議し、答申を行う「江別市行政審議会」を開催しています。

その第2回会議を次のとおり開催します。傍聴を希望される方は当日直接会場へお越しください。

- ◎日時: 3月27日(水) 18時~
- ◎場所: 市民会館21号室

【詳細】 政策調整課総合計画担当
☎ 381-1295



火災

件数減少、死者なし

平成24年中の火災件数は35件で、平成23年中の43件よりも**8件の減少**となりました。火災種別では建物火災21件、車両火災5件、その他の火災が9件でした。

出火原因の1位は「放火・放火の疑い」11件、2位は「ストーブの取り扱い不備など」4件、3位は「こんろの消し忘れ」、「ボイラーの維持管理



不備」がそれぞれ2件となっています。

なお、火災による死者はありませんでした。

火災を防ごう

■火災の早期発見および逃げ遅れを防止するために、**住宅用火災警報器を早急に設置**しましょう。

また、設置後のお手入れもしっかりと行いましょう。

■昨年は**放火火災が多く発生**しました。

放火による火災は、無差別に火をつけられることなどから、**建物周囲の整理整頓や施錠など**、個人や地域ぐるみで放火されない環境をつくり、日頃から放火火災の防止対策を心がけましょう。



☎ 382・5430
【詳細】 消防署予防課予防係

防

災

シエイクアウト訓練

平成25年1月17日に実施したシエイクアウト訓練は、1万3千人以上の参加をいただき無事終了しました。

いざというとき「身を守る」ことは、災害が発生した際に一番大事なことです。「**まず生き残らなければ、何も始まらない**。」のです。今後もこのような訓練を引き続き実施しますので、ご協力をお願いします。

なお、今回の訓練状況・アンケート結果・登録参加団体のページ (http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/bousai/bosai/bousai_index.html) に掲載しています。



もしもの時に大切な人とつながるために

災害が発生した際に家族など大切な人と離れた場所にいる場合には、どうやって連絡を取り合うのか。大切な人の安否が確認できないことほど辛いものではありません。そのようなときに利用できる**サービスが災害用伝言ダイヤル**です。

このサービスは災害が発生し、電話がつながりにくくなった時に音声による伝言板の役割をするもので、安否確認などに利用できます。

毎月1日と15日は実際に体験することが出来ます(通話通信料などは自己負担)。図を参考に体験してみてください。

【詳細】総務部総務課(危機対策・防災担当) ☎ 381・1407 FAX 381・1070

インターネットで

web171
災害用伝言板

文章メッセージの登録・通知/確認の方法
ガイドンスにしたがってご利用ください。

web171

<https://www.web171.jp>

登録・確認する固定電話、または携帯電話の番号を入力

利用者情報、送信先情報の登録

伝言の登録 伝言の確認

電話で

171
災害用伝言ダイヤル

音声メッセージの録音/再生の方法
ガイドンスにしたがってご利用ください。

070 をダイヤル

録音 **1** 再生 **2**

暗証番号を利用する録音は **3** 暗証番号を利用する再生は **4**

被災地の方の固定電話の番号を入力
(×××)×××-××××
市外局番からダイヤルしてください。

プッシュボタン電話機の方は **1**(#)

伝言の録音 伝言の再生

プッシュボタン電話機の方は **9**(#)

再生後、伝言を追加して録音されるときは **3**(#)